

平成23年度 第1回荒川地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成23年6月23日(木) 15:30~16:30
2. 開催場所 荒川支所 3階第1・2会議室
3. 出席委員 会田健次、松田昭平、田島 勉、片岡 弘、信田瑠美子、石山忠一、石山 健、山崎キイ子、渡辺悦子
4. 欠席委員 山田俊治郎、小川 巖、鈴木 薫
5. 出席職員 (事務局) 平野荒川支所長、相馬政策推進課長、後藤地域福祉課長
地域振興課；川崎室長、小川副参事
政策推進課；竹内室長、船山係長
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

平成23年度 第1回荒川地区地域審議会 会議次第

日 時：平成23年6月23日（木）15:30～

会 場：荒川支所 3階 第1・2会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報 告

（1）合併市町村基本計画掲載事業の進捗状況について

（2）市民協働のまちづくりの推進について

4 議 事

（1）今年度の地域審議会の進め方について

5 そ の 他

6 閉 会

会議経過

1. 開会(15:30)

事務局； 定刻になりましたので、ただいまから平成23年度第1回荒川地区地域審議会を開会します。開会にあたりまして当地域審議会の会長よりごあいさつをお願いします。

2. あいさつ

会長； 今年度第1回目の地域審議会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。3月に発生しました東日本大震災では約2万人の死者・行方不明者が出ているわけですが、心よりご冥福をお祈り申し上げますし、一刻も早い復興を願っているところであります。

本日の議題は次第のとおりであります。今年度市長から諮問を予定しております課題について、今後の進め方を審議していただくものです。忌憚のないご意見を出していただき、審議会の役割を果たして参りたいと思っております。

なお、本日は会議終了後に議会基本条例の制定に向けての素案の説明を予定しております。よろしくお願ひいたします。

事務局； ありがとうございます。

次に委員の欠席を報告します。荒川沿岸土地改良区理事長の小川委員、荒川商工会会長の山田委員、県立坂町病院院長の鈴木委員から欠席の旨連絡がございましたので、ご報告いたします。

次に資料の確認をお願いします。事前配付いたしました資料1、資料2、資料3、資料4-1、資料4-2と、本日配付しております会議次第と資料5となっており、以上7種類の資料であります。

本日は、本庁政策推進課より相馬課長、竹内室長、船山係長、荒川支所より平野支所長、後藤地域福祉課長が出席しております。

また、本日の会議終了後、村上市議会議会運営委員会による「村上市議会基本条例(素案)」の説明会を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。

3. 報告

(1) 合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について

事務局； 次第3の報告に入ります。地域審議会の設置に関する協議書第6条第1項の規定により、ここからは会長に議長をお願いし、会議を進めていただきますのでお願いします。

会長； それでは報告1「合併市町村基本計画登載事業の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

事務局； 資料1により説明します。

【計画登載事業について、現在までの実績及び今後の予定等の報告】

会長； ただいまの報告に対してみなさんからご質問等ありますか。

委員； 荒川の統合保育園については、どこまで進んでいますか。

事務局； 資料1の平成23年度の事業費は、基本設計の委託料だけとなっております。当初は平成25年4月開園の予定でしたが、建設検討委員会の設置からプロポーザル審査委員会と段階を踏んでいきますと、平成25年の9月末位の竣工になると思われま。その後は指定管理者制度への円滑な移行のための調整に入り、平成26年4月開園を目標に取り組んでいます。

会長； なぜ計画よりも1年遅れたのですか。

事務局； 建設検討委員会の意見が、あまり急がずに保護者のみなさんや保育士の意見も十分に取り入れて進めたいというものでした。実施設計に8ヶ月位要するということもあり、設計の完成が25年5月位になる見込みであることから、1年遅れることになったものです。

建設場所について、ほかの場所がいいのではないかという意見もありましたが、地元の説明会や区長会での説明もさせていただき、協議をした結果、計画どおり坂町病院跡地に建設することになりました。当初の予定より時間はかかりますが、事を急ぐより、ゆとりをもって、みなさんの意見を取り入れて建設にあたりたいということから、計画が1年伸びたものです。

会長； ほかにありませんか。

委員； 公共下水道事業について、当初は平成24年度で完成ということでしたが、現在の国難を受けて、予定通りにいくのですか。

事務局； 震災の影響を受け、当初は国から11億ほどの内示を受けていたのですが、8億の内示に減りました。その関係で平成24年度で完成の予定でしたが、全体的に供用開始となるのは平成25年度末にならざるを得ない状況です。

会長； ほかにありませんか。

なければ報告1についてはこれで終了します。

(2) 市民協働のまちづくりの推進について

会長； 次に報告2「市民協働のまちづくりの推進について」をお願いします。

事務局； 資料2、3、5により説明します。

【昨年度の地域審議会の審議を受けて市が定めた条例・規則、現在の取り組み状況、今後の予定等について報告】

会長； ただいまの報告について質問等ありませんか。

委員； まちづくり懇談会の雰囲気というか、様子を聞かせてください。

事務局； 「まちづくり」という言葉から想像するものが、企業誘致とか宅地化の推進などが多いようで、最初はそういうご意見が多いのですが、懇談を進めていくと、徐々にそれぞれの活動の中での課題などが出てきているように感じています。

委員； この前、スポーツ少年団の会議の際に、このまちづくり懇談会の話が出たのですが、「いくら言っても市役所では対応してくれない」などの声があるのであれば、こういうまちづくり懇談会の場で課題として出していけばいいと話をしておきました。

委員； 婦人会の方にも個々にアンケート用紙が送られてきましたが、婦人会として

意見をまとめてアンケートを作成してもいいのでしょうか。

事務局； そういうやり方でも結構です。地域審議会委員のみなさんにはご協力いただき、本当にありがたく思います。

委員； 昨日、荒川中学校PTAの懇談会に参加しましたが、自分たちの意見が一つでも聞いてもらえて、叶うまちであってほしいと思いました。

20何年か前に、ふるさと創生の会議にも出席したことがあるのですが、いろいろな意見が出たけれども、結局私たちの意見はどこに行ってしまったのかという結果で終わったように思います。

今回は、小さなことでも、みんなでまとまって取り組めば実現するということが目に見える形になればと思っています。

会長； 協議会のメンバーが何人位になるとか、まだそこまでの内容まで進んでいないのでしょうか。

事務局； 組織については協議会の設立準備委員会で、この地域にはどのような組織がふさわしいのか、みなさんで検討していただいて決定する段取りで考えています。各層、各団体から以外でも、意欲のある方、個人の方にも参加していただきたいと思っています。

会長； 懇談会の資料を見ると、数多くのいろいろな団体との懇談会を予定しているようですので、さまざまなメンバーが揃うのだらうと思います。

ほかにありませんか。

ないようでしたら、報告2は以上で終了します。

4. 議事

(1) 今年度の地域審議会の進め方について

会長； 次に議事に入ります。議事の1、今年度の地域審議会の進め方について、事務局から説明をお願いします。

事務局； 資料4-1、4-2により説明します。

【『(仮)定住の里づくりアクションプラン(行動計画)素案への意見について』、計画の位置付けと今後のスケジュール等を説明】

会長； ただいまの説明に対して、ご質問等がありますか。

委員； 先ほどの市民協働のまちづくり懇談会で出てきた意見については、この計画に反映されますか。

事務局； 重複してもいいものだと考えています。まちづくり組織が目指すものと行政が目指すもので、目標が同じものであれば、重複することもあると思います。

委員； 戦略プロジェクトの5項目以外の柱が話し合いの中で出てきたらどうなるのですか。

事務局； 五つの柱は既に議会議決を受けたものですので、これ以外の柱を加えるとなると議決等の手続きが必要になります。各地域が進めるまちづくりの事業計画で出てくるものが、この5項目に入らなくても問題はないと思います。

会長； ここで言う戦略プロジェクトというのは、地区ごとのまちづくりの柱にはこだわらないということでしょうか。

事務局； 戦略プロジェクトは市全体の目標である「定住の里」を実現するための柱であって、具体的な事業としては何百という数があります。

その中で、総合計画の後半4年間に目玉として特に力を入れるべきものを整理してご提示したいと考えておりますので、それに対してご意見をいただきたいというのが諮問の内容です。

委員； 五つのプロジェクトというのは、言い換えれば五つの課題だと思いますが、課題をもっと中身を深めてプロジェクトチームで検討してアクションプランを作っていくものですか。

事務局； 戦略プロジェクトは五つのくくりでありまして、その中身となる事業を現在拾い出ししています。その中から特に力を入れていく事業を抽出してアクションプランを提示させていただきますが、具体的に何千万円をかけて何をするというよりも、この方向性で進めますという形の素案になるかと思えます。

会長； 今後具体的な素案が出てくるとのことなので、今回の質疑は以上にしたいと思えます。今年度の地域審議会は、この（仮）定住の里づくりアクションプラン（行動計画）について、諮問に対し答申をするということによろしいでしょうか。

一 同； 異議なし。

会長； 異議なしということですので、そのように進めたいと思えます。

5. その他

会長； その他について、何かございますか。

ないようであれば、本日の会議は以上で終了したいと思います。

事務局； 長時間にわたり慎重審議いただき、ありがとうございました。

次回の審議会は10月を予定しておりますのでよろしくお願ひいたします。

以上をもって、平成23年度第1回荒川地区地域審議会を終了いたします。ご苦労様でした。

6. 閉会（16:30）